

## 会 議 概 要

会議名称	令和2年度 第1回伊那市男女共同参画推進会議
日 時	令和2年6月18日(木) 10:00～11:10
場 所	伊那市役所 501・502会議室
会議事項・概要	
<p>1 開 会</p> <p>2 委嘱書の交付</p> <p>3 あいさつ</p> <p>市長：委員の皆様には、2年間の任期で、市の男女共同参画の施策についてご審議いただくとともに、市民への啓発活動を通して、男女共同参画を推進していただきたい。</p> <p>令和3年度までの5年間の計画期間とする第3次男女共同参画計画を策定し、男女共同参画社会の実現に向け、様々な事業に取り組んでいる。また、管理職向けセミナーや女性交流会を開催し女性活躍を推進している。市役所においても、職員が働きやすい職場環境を目指し、私を含め管理職が「イクボス・温かボス宣言」を行った。市内の企業の皆様にも広げて、男性も女性も働きやすい社会、働きやすい伊那市としたい。</p> <p>委員の皆様には、男女共同参画の推進母体として積極的な取組をお願いする。</p> <p>4 自己紹介</p> <p>5 正副会長の選出</p> <p style="padding-left: 20px;">互選により</p> <p style="padding-left: 20px;">会 長 鈴木 孝敏委員</p> <p style="padding-left: 20px;">副会長 大倉 博子委員</p> <p>6 協議事項（会長進行）</p> <p style="padding-left: 20px;">（1）令和2年度アクションプランについて</p> <p style="padding-left: 40px;">・資料によりアクションプランの33項目について今年度の取組を説明</p> <p style="padding-left: 20px;">（質疑応答）</p> <p>委員：No.18 施策の柱にある男女共同参画社会の土台づくりとして、中学生のキャリアフェスをアクションプランとしているが、生まれた時からあるいは物心ついた時からの環境に左右されるので、保育園や小学校時代にどのような意識を持って子どもに接していくかというプランは、第3次計画策定の経過の中で出ていなかったのか。</p> <p>事務局：保育園や小学生への意識づけに対する具体的な指標は計画にない。</p> <p>企画政策課長：第3次伊那市男女共同参画計画の31ページに「男女共同参画推進に向けた教育・学習の充実」という項目の施策の展開として、「親と子どもが一緒に家事をするなど、子どもたちの発達段階に応じて、幼少期からの男女共同参画の意識の醸成と理解の促進に努める」とあるが、いただいたご意見を踏まえて、第4次のアクションプランの中で検討していきたい。</p>	

会長：今年度は、計画している事業が新型コロナウイルスの影響でいろいろな制約がされている。企業訪問等直接行くのと、パンフレットを配布するのでは効果に差が出ると思うがどのように目標値を達成するのか。

企画政策課長：大きなハードルはあるが、研修や啓発活動の回数を増やすことで対処して行く。

委員：No.29 2025年には、4人に1人が認知症になると言われている。約6,800人いる認知症サポーターを今から少しずつ地域で活躍できる場を作り、生かせる対策はとれないのか。

企画政策課長：意見を福祉相談課へ伝える。

委員：No.17 男性保育士は、市内保育園へどのように配置しているのか。

事務局：担当課へ確認して後日回答する。

委員：男性保育士の働く環境を整えることが、男女共同参画であり、幼少期からの土台づくりに繋がると思う。

会長：No.23～25 防災関係のアクションプランがあり、防災士等指導的な立場の育成を上げているが、現在でも地域の自主防災には、大勢の女性が参加し活躍していることもPRして、一層広めてほしい。

委員：No.10 林業というと男性の仕事と捉えられるが、家を建てる木材など女性の希望や考え方とリンクしていて、女性目線で発信できる林業もある。女性が機械を使ってできる作業もある。小学校の教育課程に、進路や就職という自分のワークプランを立てるという項目があるが、小中学校の時に、林業、農業、建設業にある男性の仕事というイメージを無くせるような取り組みをしてほしい。

企画政策課長：いろいろな職種を知り、経験する事が大事である。いただいた意見をキャリアフェスを所管する学校教育課へ繋げていく。

会長：林業にもいろんな持場がある。女性が関われる仕事があることを体験できるようなキャリアフェスにしてほしい。

## (2) その他

なし

企画部長：初回でもあり事務局からアクションプラン 33 項目の説明に終始してしまったが、いただいた貴重な意見を担当課へ繋げる。特に土台づくりは中長期的な目標として、第4次計画策定に繋げていく。年度末の会議には、多岐にわたる 33 項目のアクションプランの計画を実行したことにより、事業がどのように動いたのか、どのような効果に繋がったのかというまとめをしていきたい。

## 7 その他

○「男女共同参画社会をめざす伊那市民のつどい」について

今年度の開催は、新型コロナウイルス感染の拡大を防止するため見送る。

## 8 閉会 副会長